



平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月8日

上場会社名 株式会社 オンワードホールディングス
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部担当 (氏名) 吉沢 正明
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月15日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 大名

TEL 03-3272-2317

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	64,424	△1.9	4,498	44.7	5,295	30.3	2,592	4.2
22年2月期第1四半期	65,665	—	3,110	—	4,064	—	2,487	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	16.55	16.46
22年2月期第1四半期	15.88	15.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	285,923	157,512	54.5	994.85
22年2月期	292,568	158,164	53.5	998.98

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 155,871百万円 22年2月期 156,500百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	—	—	24.00	24.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	121,900	0.1	1,500	470.3	2,600	99.2	1,100	14.6	7.02
通期	250,000	0.5	6,600	50.6	9,000	47.1	3,500	60.0	22.34

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年2月期第1四半期	172,921,669株	22年2月期	172,921,669株
② 期末自己株式数	23年2月期第1四半期	16,243,018株	22年2月期	16,260,739株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	23年2月期第1四半期	156,675,569株	22年2月期第1四半期	156,650,417株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 業績の概況

当第1四半期連結累計期間(平成22年3月1日～平成22年5月31日)におけるわが国経済は、新興国の経済成長に伴う輸出拡大と、政府の経済対策の効果などにより、企業収益は緩やかな回復基調となりました。しかしながら雇用・所得環境の先行き不安は解消されず、個人消費は引き続き低調に推移しました。

当アパレル業界におきましては、消費行動に一部明るさが見えてきたものの、節約意識は依然として高く、加えて3月から4月の低気温や雨天が続いた影響もあり、厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のなか、当社グループは、新たな成長に向けて準備してきた様々な取り組みの成果が表れ始めたことから、収益拡大を目指した積極的な営業活動を進めました。そのなかで、中核会社である株式会社オンワード樫山の売上高が計画通り推移し、収益性の改善が進んだことが、当社グループの業績改善に大きく寄与しました。

以上の結果、連結売上高は644億24百万円(前年同期比1.9%減)、連結営業利益は44億98百万円(前年同期比44.7%増)、連結経常利益は52億95百万円(前年同期比30.3%増)、連結四半期純利益は25億92百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

(2) セグメント別の業績

事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりです。

① アパレル関連事業

株式会社オンワード樫山において、基幹ブランドの売上高が回復したことで、粗利益率が改善し、事業全般の経費の効率化が進み増益となりました。また、昨年12月に連結子会社となった株式会社アイランドは順調に業績を伸ばすとともに、海外子会社の事業も計画通りに推移し、事業全体でも増益となりました。

② その他の事業

サービス関連事業ならびにリゾート関連事業につきましては、収益改善が計画通り進み、増収増益となりました。

また、所在地別セグメントの状況は、次のとおりです。

① 日本

国内事業につきましては、株式会社オンワード樫山の業績が改善し、株式会社アイランドの業績も寄与したことから、増収増益となりました。

② 欧州

ラグジュアリーマーケットの本格的な回復は見込めないなか、売上高は減少したものの、概ね計画通りに推移しました。

③ その他

アジアは中国を中心とした経済成長を背景に、順調に収益拡大が進むとともに、米国における事業も改善し、増収増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ66億45百万円減少し、2,859億23百万円となりました。これは主に負債の減少に伴う現金及び預金の減少等によるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ59億93百万円減少し、1,284億11百万円となりました。これは主に仕入債務や借入金の減少等によるものです。純資産は6億51百万円減少し、1,575億12百万円となり、自己資本比率は、54.5%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、第1四半期の特徴として、前連結会計年度末に比べ売上債権が増加すること、および法人税等の支払時期であること等から21億19百万円の支出（前年同期は1億73百万円の支出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資等により6億21百万円の支出（前年同期は22億83百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済及び配当金の支払が主なもので53億85百万円の支出（前年同期は27億31百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第1四半期末における現金および現金同等物は前連結会計年度末に比べて83億99百万円減少し、242億79百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成22年4月9日公表の業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しい為、記載を省略しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,841	34,330
受取手形及び売掛金	28,482	25,730
商品及び製品	27,302	27,179
仕掛品	665	1,165
原材料及び貯蔵品	2,473	2,549
繰延税金資産	3,924	4,238
その他	6,948	6,348
貸倒引当金	△895	△862
流動資産合計	94,743	100,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	78,552	78,589
減価償却累計額	△50,734	△50,294
建物及び構築物(純額)	27,818	28,295
土地	53,320	53,331
その他	26,749	26,340
減価償却累計額	△18,407	△18,225
その他(純額)	8,341	8,115
有形固定資産合計	89,480	89,741
無形固定資産		
のれん	46,467	47,417
その他	3,616	3,393
無形固定資産合計	50,083	50,811
投資その他の資産		
投資有価証券	31,647	31,193
長期貸付金	4,957	4,969
長期前払費用	806	881
繰延税金資産	5,660	5,529
その他	11,722	12,001
貸倒引当金	△3,179	△3,240
投資その他の資産合計	51,616	51,335
固定資産合計	191,180	191,888
資産合計	285,923	292,568

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,835	35,961
短期借入金	27,804	31,881
1年内返済予定の長期借入金	3,707	3,816
未払法人税等	2,956	4,085
賞与引当金	2,196	1,568
役員賞与引当金	73	262
返品調整引当金	676	545
その他	13,322	12,806
流動負債合計	83,575	90,929
固定負債		
社債	440	518
長期借入金	25,951	24,053
退職給付引当金	3,250	3,273
役員退職慰労引当金	117	122
再評価に係る繰延税金負債	5,949	5,949
その他	9,127	9,558
固定負債合計	44,836	43,475
負債合計	128,411	134,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	117,640	118,816
自己株式	△23,459	△23,489
株主資本合計	174,303	175,450
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,330	△5,559
繰延ヘッジ損益	△75	△42
土地再評価差額金	△10,992	△10,992
為替換算調整勘定	△2,032	△2,354
評価・換算差額等合計	△18,431	△18,949
新株予約権	426	412
少数株主持分	1,214	1,251
純資産合計	157,512	158,164
負債純資産合計	285,923	292,568

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	65,665	64,424
売上原価	34,699	32,913
売上総利益	30,966	31,511
販売費及び一般管理費	27,855	27,012
営業利益	3,110	4,498
営業外収益		
受取地代家賃	329	299
為替差益	605	—
その他	580	1,000
営業外収益合計	1,515	1,300
営業外費用		
支払利息	265	222
為替差損	—	132
その他	295	149
営業外費用合計	561	503
経常利益	4,064	5,295
特別利益		
投資有価証券売却益	571	—
その他	13	8
特別利益合計	584	8
特別損失		
減損損失	32	122
その他	4	33
特別損失合計	36	156
税金等調整前四半期純利益	4,612	5,147
法人税等合計	2,081	2,544
少数株主利益	43	10
四半期純利益	2,487	2,592

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,612	5,147
減価償却費	1,496	1,457
減損損失	32	122
のれん償却額	748	910
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20	11
退職給付引当金の増減額(△は減少)	184	130
受取利息及び受取配当金	△66	△51
支払利息	265	222
売上債権の増減額(△は増加)	△2,529	△3,066
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,183	92
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,433	△2,774
その他	△73	△864
小計	1,440	1,337
利息及び配当金の受取額	64	60
利息の支払額	△251	△235
法人税等の支払額	△1,641	△3,337
法人税等の還付額	213	55
営業活動によるキャッシュ・フロー	△173	△2,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50	△84
定期預金の払戻による収入	60	174
有形固定資産の取得による支出	△468	△572
投資有価証券の取得による支出	△96	△16
投資有価証券の売却による収入	2,807	—
長期前払費用の取得による支出	△114	△180
その他	146	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,283	△621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,014	△3,442
長期借入れによる収入	—	2,000
長期借入金の返済による支出	△26	△211
自己株式の取得による支出	△3	△2
配当金の支払額	△4,699	△3,759
その他	△14	30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,731	△5,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	△273
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△673	△8,400
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	0
現金及び現金同等物の期首残高	23,326	32,678
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,652	24,279

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	アパレル関連 事業(百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	61,571	4,093	65,665	—	65,665
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1,625	1,627	(1,627)	—
計	61,574	5,719	67,293	(1,627)	65,665
営業利益	2,675	339	3,014	95	3,110

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。

アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売

その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	アパレル関連 事業(百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	60,374	4,050	64,424	—	64,424
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	2,077	2,080	(2,080)	—
計	60,376	6,127	66,504	(2,080)	64,424
営業利益	4,068	375	4,443	55	4,498

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。

アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売

その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

2 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	53,307	10,381	1,976	65,665	—	65,665
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	365	79	30	475	(475)	—
計	53,672	10,460	2,006	66,140	(475)	65,665
営業利益又は 営業損失(△)	3,420	△432	△61	2,925	184	3,110

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	53,339	8,807	2,277	64,424	—	64,424
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	402	89	25	517	(517)	—
計	53,742	8,896	2,302	64,941	(517)	64,424
営業利益又は 営業損失(△)	4,872	△802	293	4,363	135	4,498

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州・・・ イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他・・・ アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日)

	欧州(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	6,933	4,499	11,432
II 連結売上高	—	—	65,665
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.6	6.9	17.4

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	欧州(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	6,199	4,154	10,354
II 連結売上高	—	—	64,424
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.6	6.4	16.1

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。